



おそきだより 第26号

2018. 12. 18 発行

編集：おそきの学校と地域を考える会（ホームページ、facebook ともに運用中）

協力：青梅市自治会連合会第6支会

問い合わせ：小曾木市民センター TEL 0428-74-5332

このたよりは青梅市市民安全部市民活動推進課との協働による発行です



六中吹奏楽部全国大会「最優秀賞」受賞



六中吹奏学部は4名と少ないながらも日本管楽合奏コンテストS部門（3～15名）の新設があり出場しました。

予選テープ審査を通過し、全国から選ばれた吹奏楽部が集まり、11月18日（日）に尚美バリオホールで本選を行ないました。顧問と部員が一丸となって努力した結果、全国大会で「最優秀賞」「審査員特別賞」を受賞することができました。日頃から応援してくださる小曾木地域の皆様に心より感謝致します。（市川 晃）



小曾木地区市民運動会

小曾木地区市民運動会が晴天のもと、10月7日に開催されました。今年も得点争いは一進一退の状況で白熱し、最終得点は富岡チームと小曾木上チームが同点に並びました。大会規約に照らした結果、種目の1位も同数、2位を獲得した数に勝った富岡チームが優勝を飾りました。



小曾木地区ハザードマップ作成への取り組み(東京都建設局河川部計画課主催)

小曾木地区では今年度の取り組みとして、東京都建設局河川部計画課主催、青梅市市民安全部防災課協力のもと、土砂災害ハザードマップの作成を行っています。11月24日には第1回の取り組みとして、「防災講演会」と「地区単位の土砂災害ハザードマップ作成ワークショップ」が開催されました。

防災講演会では、田中隆文名古屋大学准教授による「日々の暮らしと土砂災害への備え」をテーマとした講演に地域から58名が参加しました。ここでは、地域で過去に起こった災害の歴史に学ぶことが大切、地質が岩盤であっても岩の風化状況により危険度が増す点、災害への備えにはモナカのような（皮は行政が固め中身は住民が柔軟にその地に合った形に合わせる）対応が大切、など学びました。



午後から行われたワークショップは自治会で決めた人選による37名が参加し、富岡1丁目、小曾木3丁目、黒沢2-1の3つの自治会を中心とした3つの地域を例にして土砂災害ハザードマップの作成を行いました。今回は、3回行うワークショップの1回目として、地域で想定される土砂災害を土砂災害の警戒区域（イエロー、レッドの警戒区域）の確認から行いました。その後、地域ごとの班で過去にあった災害事例の確認を行い、1枚のマップに情報を貼り付ける形で見える化しました。今後、更に地域の方からの過去の災害事例の情報も集め、12月に第2回、1月に第3回のワークショップを行い、ハザードマップの作成を進めます。

